

参加費  
無料

# 医療機関における安心・安全な 電波利用推進シンポジウム

配信期間

令和6年2月22日(木)9時～3月15日(金)17時

開催方法

オンデマンド配信(J-Stream ミテシル)

対象

医療関係者、医療機器メーカー、通信事業者の方など

## シンポジウム概要

先のコロナ禍では入院患者が外部と面会できない状況が続き、スマートフォン等によって外部とのコミュニケーション手段を確保することの重要性が改めて認識されました。最近では、患者向けのスマートフォンを利用したサービスの提供も広がり、医療機関で患者や家族がスマートフォンを安心・安全に利用できる電波利用環境を整備する必要があります。さらに、医療DXや医師の働き方改革が推進される中で、医療従事者向けのスマートフォンの活用も医療機関の大きな関心事項となっています。本シンポジウムは医療機関におけるスマートフォン活用と医療DX推進に注目し、講演とパネルディスカッションを行います。

### ■ 主催者挨拶

### ■ 講演（各テーマ20分程度）

電波環境協議会「医療機関における携帯電話等の使用に関する指針」(2014)公表以降の医療機関におけるスマートフォンの利用の拡大を振り返るとともに、実際に医療機関においてスマートフォンの活用や電波環境の整備に取り組む事例をご紹介します。

### ■ パネルディスカッション（90分程度）

電波利用環境の視点から、医療機関におけるスマートフォンの活用を進める上での課題への解決策について、専門家によるパネルディスカッションを行います。

## 申込方法

下記の申込み用URLまたは右のQRコードよりお申し込みください。

<https://mri-project.smktg.jp/public/application/add/19677>

申込期限 令和6年2月29日(木)13時まで

- ・株式会社三菱総合研究所が申込みの受付を行います。
- ・オンデマンド配信用URLおよび認証用のID、パスワードは、2月19日(月)以降にメールでお知らせします。2月19日以降の申込みについては、お知らせメールの発出まで、1～2営業日必要となる場合があります。
- ・申込みの際にお知らせいただいた氏名・連絡先等の個人情報は、当該シンポジウムへの参加集約にのみ使用し、シンポジウム終了後廃棄します。



本シンポジウムは、以下の認定制度の更新のためのポイント／点数の取得対象となります。

- ・医療機器情報コミュニケータ(MDIC)認定制度
- ・ホスピタルエンジニア認定制度(CHE)
- ・臨床ME専門認定士制度
- ・臨床工学技士認定制度

※受講証明書の発行には全ての配信動画の視聴が必要となります。

主催：総務省 電波環境協議会

主催者挨拶

総務副大臣 渡辺 孝一  
電波環境協議会 会長 藤野 義之

講演

医療機関におけるスマートフォン活用事例

基調講演:医療機関におけるスマートフォン利用の拡大と電波の安全管理

滋慶医療科学大学大学院 客員教授 加納 隆



医療従事者向けスマートフォンとビーコンによる医師の働き方改革プロジェクト

東京慈恵会医科大学先端医療情報技術研究部 講師 竹下 康平



PHR、AI問診などの機能を備えた患者向け病院オリジナルアプリの提供

公益財団法人操風会 岡山旭東病院 IT推進センター CIO  
情報システム室 室長 榎原 祥裕



基地局パラメータを活用した携帯電話端末の最大送信電力抑制手法

株式会社NTTドコモ 6Gネットワークイノベーション部  
無線デバイス技術担当 担当課長 東山 潤司



パネルディスカッション スマートフォンの活用を進めるための電波利用環境の整備

モデレータ



加納 隆  
滋慶医療科学大学大学院 客員教授  
電波環境協議会  
医療機関における電波利用推進委員長



花田 英輔  
佐賀大学 理工学部 数理・情報部門 教授  
電波環境協議会  
医療機関における電波利用推進副委員長

パネリスト (50音順)



大道 道大  
日本病院会  
副会長



小山 勇  
埼玉医科大学  
国際医療センター  
名誉病院長  
埼玉医科大学  
専務理事



長瀬 啓介  
金沢大学附属病院  
病院長補佐  
経営企画部長



東山 潤司  
株式会社NTTドコモ  
6Gネットワーク  
イノベーション部  
無線デバイス技術担当  
担当課長



渡辺 弘司  
日本医師会  
常任理事